

RuLIS WEB 地図表示操作マニュアル  
利用者機能

目次

1. 概要 .....	1
2. 初期画面：地図表示範囲の選択 .....	1
3. 地図表示画面の構成 .....	2
3.1. ツールバーの各アイコンについて .....	2
3.2. ズームバーと画面移動バー .....	3
4. レイヤーの表示 .....	4
4.1. レイヤー表示機能 .....	4
4.2. Rulis Web で閲覧できるレイヤー .....	5
4.2.1. 農業生態系区分、土地利用面積率 .....	5
4.2.2. 生物情報レイヤー .....	6
4.2.3. 基盤地図情報レイヤー .....	7
4.3. 属性表示 農業生態系区分・土地利用面積率情報 .....	8
4.4. 属性表示 生物ポイント情報 .....	9
4.5. 地図画像ダウンロード画面 .....	10
4.6. 農業生態系区分・土地利用面積率の CSV データダウンロード .....	10
4.6.1. 画面中心の市区町村 .....	11
4.6.2. 画面中心の 2 次メッシュ .....	11
4.6.3. 画面に表示している範囲 .....	11
4.6.4. 範囲を指定 .....	11
5. 検索 .....	13
5.1. 概要 .....	13
5.2. 検索の方法 .....	13
5.3. 検索結果の表示 .....	16
5.4. 検索結果のダウンロード .....	18

改定履歴

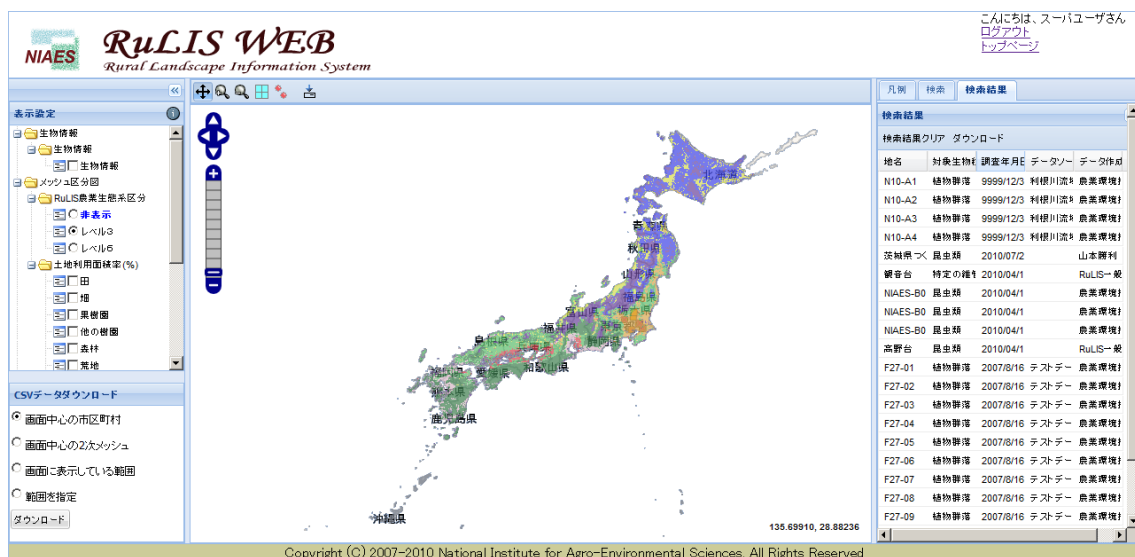
2010/01/15 リリース

2011/02/10 改訂

2012/12/13 改訂



## 1. 概要



RuLISWeb では、日本全国の地図の上で自由に地図を操作して、地図(レイヤー：RuLIS 農業生態系区分など)と生物の分布情報(地点データ：生物情報データ) を閲覧することが出来ます。

また、RuLISWEB に格納されたデータの一部は CSV ファイルとして、ダウンロードすることが出来ます。生物情報のダウンロードには、ログイン ID 登録が必要です。

## 2. 初期画面：地図表示範囲の選択

データの地図表示の初期画面で、地図の初期状態の表示範囲を選択できます。

「全国」：日本全国の地図を含む、WEB-GIS 画面が表示されます。

「都道府県を選択」：指定した都道府県の地図を含む、WEB-GIS 画面が表示されます。

「市区町村を選択」：指定した市区町村の地図を初期状態とする WEB-GIS 画面を表示することが出来ます

## 地図表示－拡大方法を選択

全国

都道府県を選択

市区町村を選択

いずれの場合も、WEB-GIS 画面の表示後、縮尺や表示箇所を変更することが可能です。

### 3. 地図表示画面の構成



中央に地図、左側に表示するレイヤを指定するメニュー、右側にタブで現在の表示レイヤにおける凡例及び検索、検索結果が表示されます。地図上部にはツールバーがあります。最初に地図表示機能を使用してこの画面が表示された時は、レイヤは「非表示」が選択状態で、そのため、凡例には何も表示されていません。中央の地図は、指定された範囲を表示するのに適切な縮尺で表示されます。ツールバーでは、左端の「移動」アイコンが選択状態となっています。

#### 3.1. ツールバーの各アイコンについて

ツールバーのアイコン選択とマウス操作の組み合わせで、地図を操作することができます。各アイコン選択時の動作は以下のとおりです。

##### (移動)

地図をマウスでドラッグ&ドロップすることで地図を移動することができます。

##### (窓ズーム)

地図をマウスで矩形選択することで、その範囲の地図を拡大表示することができます。

##### (縮小)

地図をマウスで矩形選択することで、その範囲の地図を縮小表示することができます。現在表示されている縮尺の、1つ広範囲の縮尺となります。

##### (属性表示 メッシュ情報)

地図上のメッシュを選択することで、その3次メッシュについての「属性表示」画面が表示されます。メッシュのレイヤが「非表示」の場合、このアイコンを選択することはできません。



(属性表示 生物ポイント情報)

地図上の生物ポイントを選択することで、そのポイントについての「属性表示」画面が表示されます。生物ポイントレイヤが「非表示」の場合、このアイコンを選択することはできません。



(地図画像ダウンロード)

現在表示されている範囲について、「地図画像ダウンロード」画面が表示されます。

### 3.2. ズームバーと画面移動バー

地図上に表示されているズームバーと画面移動バーを操作することで、地図の縮尺や表示位置を変更することができます。



ズームバー

ズームバーをクリックすること、地図画面が選択された縮尺になります。

ズームバーの上下+・-ボタンをクリックすると、1つ上・下の縮尺になります。

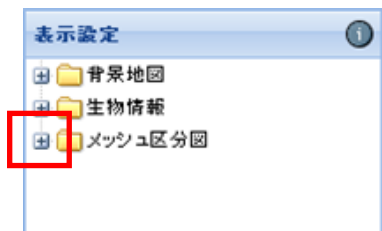
画面移動バー

上下左右の矢印を選択することで、地図画面の表示範囲を移動することができます。

## 4. レイヤーの表示

### 4.1. レイヤー表示機能

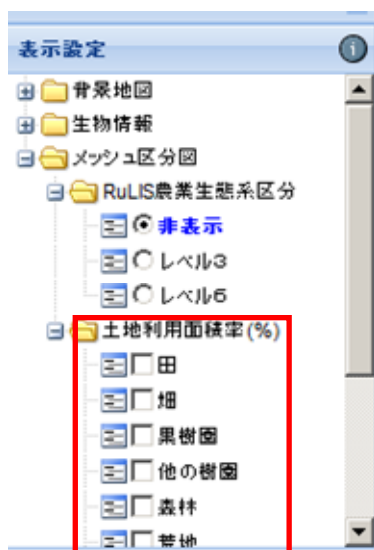
- 画面左部のレイヤ選択のメニューで、地図上の表示を変更することができます。
- メニューに表示されている「+」マークを左クリックすると、下位のカテゴリが表示されます。
- 表示されたカテゴリの「+」マークを左クリックすると、カテゴリに含まれるレイヤのリストが表示されます。
- 各項目のチェックボックス、もしくは、ラジオボタンを選択することで、選択したレイヤーが地図上に表示されます。



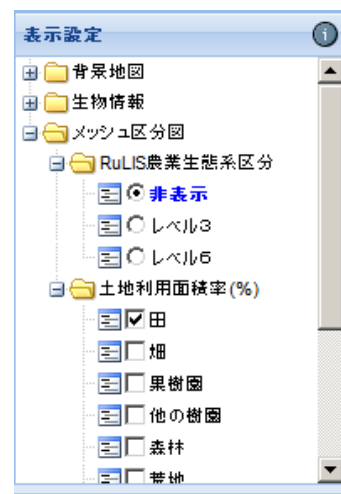
<初期状態>



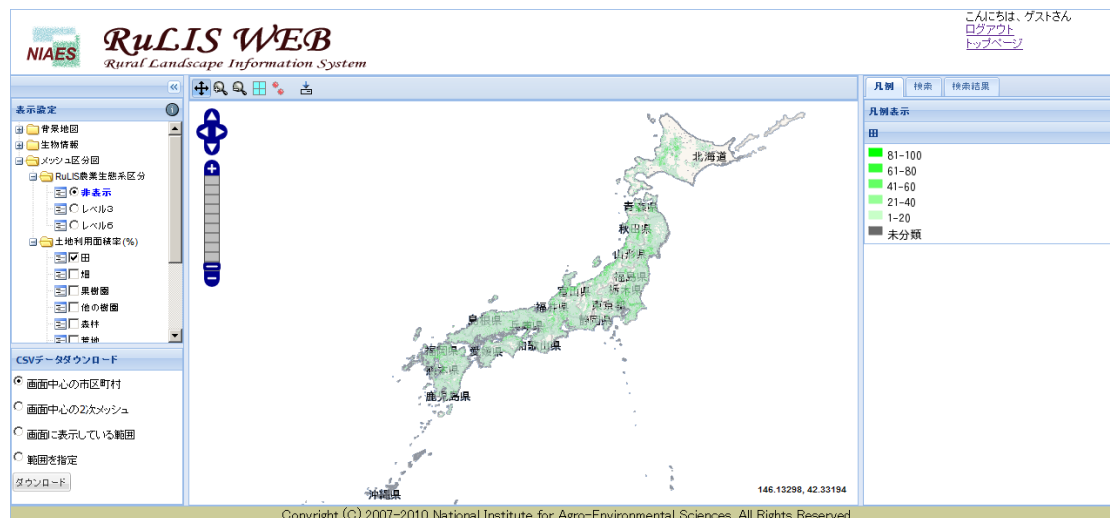
<カテゴリを広げた状態>



<リストを広げた状態>



<レイヤの表示>



<地図上にデータ表示させた状態>

## 4.2. Rulis Web で閲覧できるレイヤー

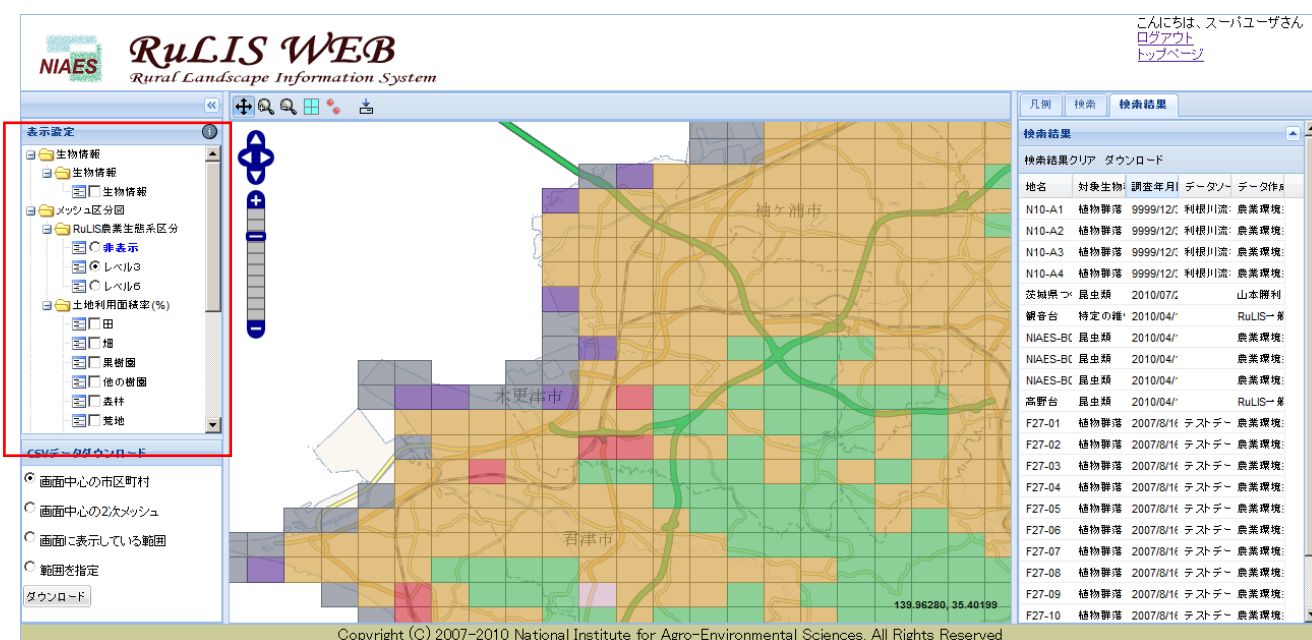
### 4.2.1. 農業生態系区分、土地利用面積率

農業生態系区分レイヤー、土地利用面積率（％）レイヤーは、全国を約 37 万に区分した標準地域メッシュ（3 次メッシュ：約 1km×1km）を単位としたメッシュレイヤーです。

「4.3.属性表示 メッシュ情報」機能を用いることにより、選択したメッシュの情報を閲覧、「4.6. メッシュデータの CSV データダウンロード」機能を用いることにより CSV データでのダウンロードを行うことができます。

RuLIS 農業生態系区分は、農村地域における生物多様性の効果的なモニタリングや、客観的な解析、評価を行うため、全国の農業生態系を分類したものです。国土数値情報等の既存データにより全国の農業生態系を標準地域メッシュ(3 次メッシュ)を基準として、階層的（レベル 1～6）に 60 タイプに分類しました。

3 次メッシュ：日本全国を約 1km×1km の方形区（メッシュ）に区分したもの。全国で約 37 万メッシュ。



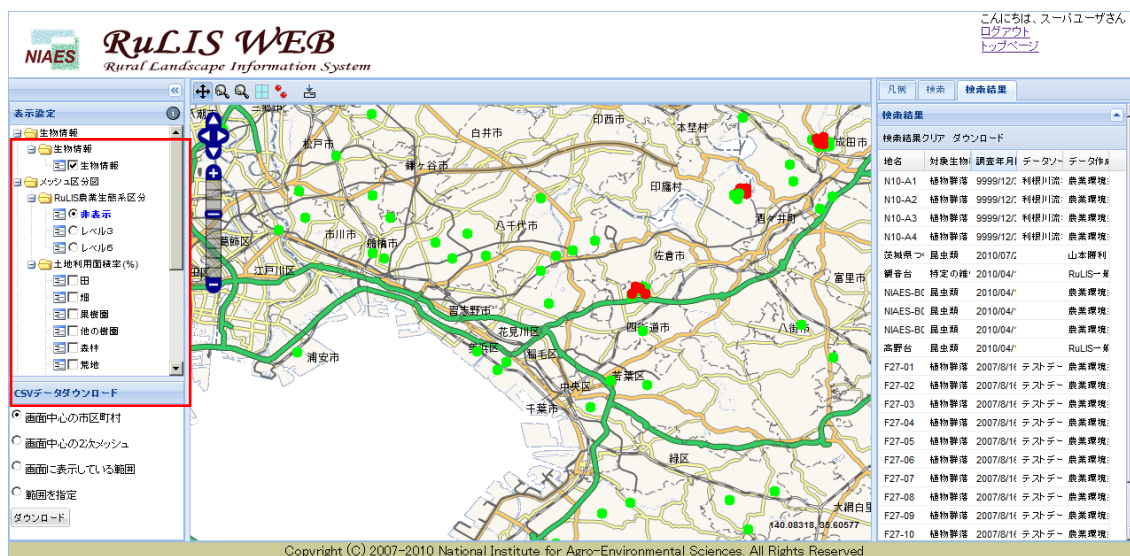
#### 4.2.2. 生物情報レイヤー

全国各地の農村で取得された様々な生物調査のポイントデータになります。

生物調査データは、次の3つのデータから構成されています。

- ✓ メタ情報 データの出所（著作権者、提供者など）に関する情報
- ✓ ヘッダ情報 調査対象の生物種群、調査方法、調査位置などに関する情報
- ✓ 個別情報 個別の生物種の量に関する調査データ

「4.4.属性表示 生物ポイント情報」機能を用いることにより、3つのデータ情報を閲覧することができます。





### 4.2.3. 基盤地図情報レイヤー

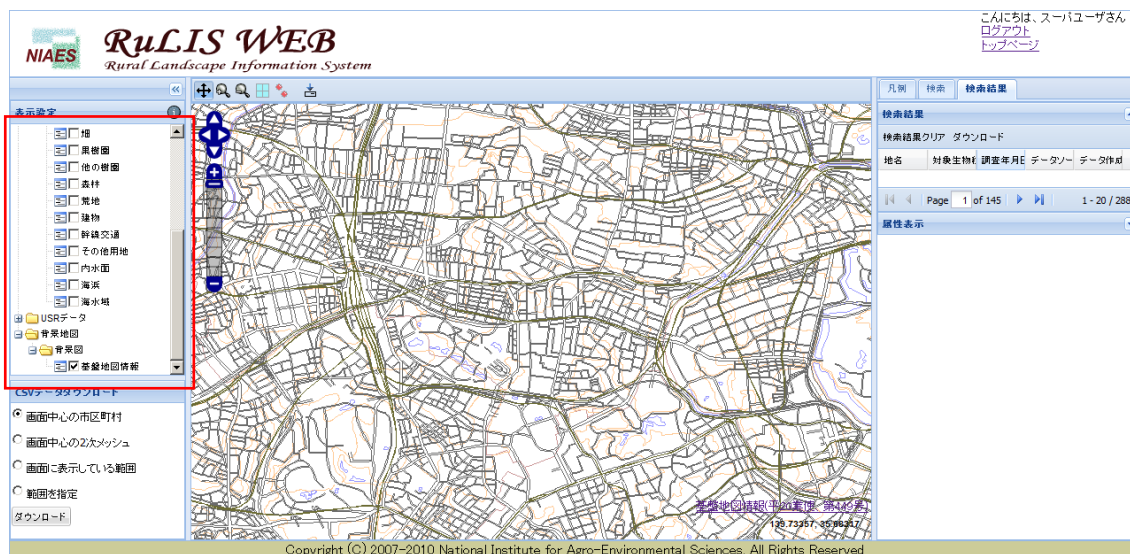
基盤地図情報レイヤーは下記サイトより取得しています。

詳細については、下記を参照ください。

独立行政法人農業・食品産業技術研究機構

基盤地図情報 250000 WMS 配信サービス

<http://www.finds.jp/wsdocs/kibanwms/index.html.ja>



#### 4.3. 属性表示 農業生態系区分・土地利用面積率情報

属性表示 - RuLIS農業生態系区分

▢ RuLIS農業生態系区分

レベル3	8
レベル5	68

▢ メッシュコード

メッシュID	54382768
--------	----------

▢ メッシュデータの有効性

有効1(無効0)	1
----------	---

▢ 行政区コード

県	8
市町村	210

▢ このメッシュの土地利用面積率

田	4.9
畑	5.9
農用地	54.5
他の農地	0.1
森林	2.2
荒地	0
建物用地	29.3
鉄道交通	1
その他用地	2
内水国	0
海軍	0
海軍域	0

閉じる

「農業生態系区分レイヤー、土地利用面積率レイヤー」が表示されている状態で、ツールバーの「属性表示 メッシュ情報」アイコンを選択状態にします。

地図上のメッシュをクリックすることにより、クリックしたメッシュに関する属性情報が一覧として表示されます。データは分類分け(階層化)して表示されます

それぞれの分類ごとに、「-」「+」をクリックすることで、表示を折りたたんだり展開したりすることが可能です。

属性表示 - RuLIS農業生態系区分

▢ RuLIS農業生態系区分

レベル3	8
レベル5	68

▢ メッシュコード

メッシュID	54382768
--------	----------

▢ メッシュデータの有効性

有効1(無効0)	1
----------	---

▢ 行政区コード

県	8
市町村	210

▢ このメッシュの土地利用面積率

閉じる

「閉じる」ボタンをクリックすると、この画面が終了します。

#### 4.4. 属性表示 生物ポイント情報

「生物情報レイヤー」が表示されている状態で、ツールバーの「属性表示 生物ポイント情報」アイコンを選択状態にします。

地図上の生物情報ポイントをクリックすることにより、クリックした生物情報ポイントに関する属性情報が一覧として表示されます。クリックした地点に複数のポイントがあるときは、リストに複数表示されます。

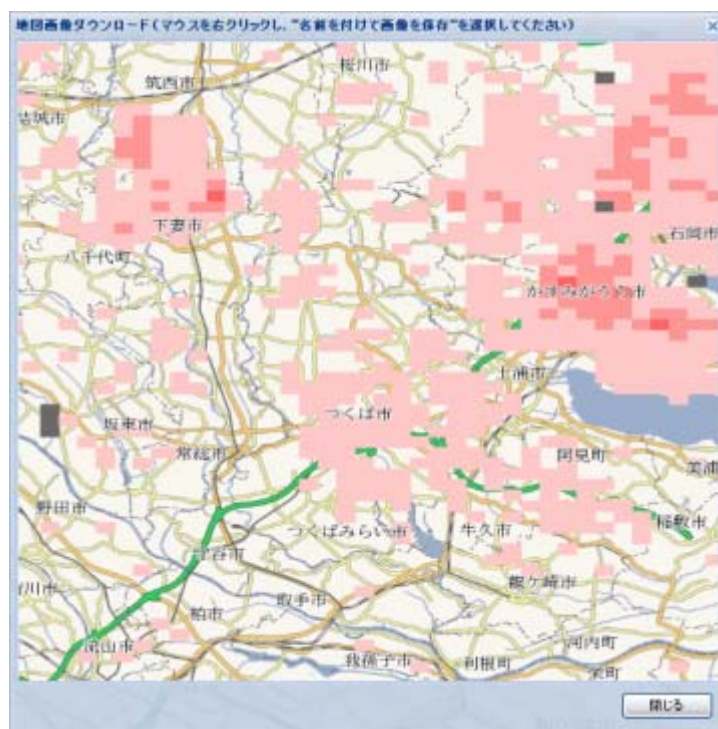


リストをクリックすると、詳細情報を表示することができます。

「閉じる」ボタンをクリックすると詳細情報ウインドウを閉じます。



## 4.5. 地図画像ダウンロード画面



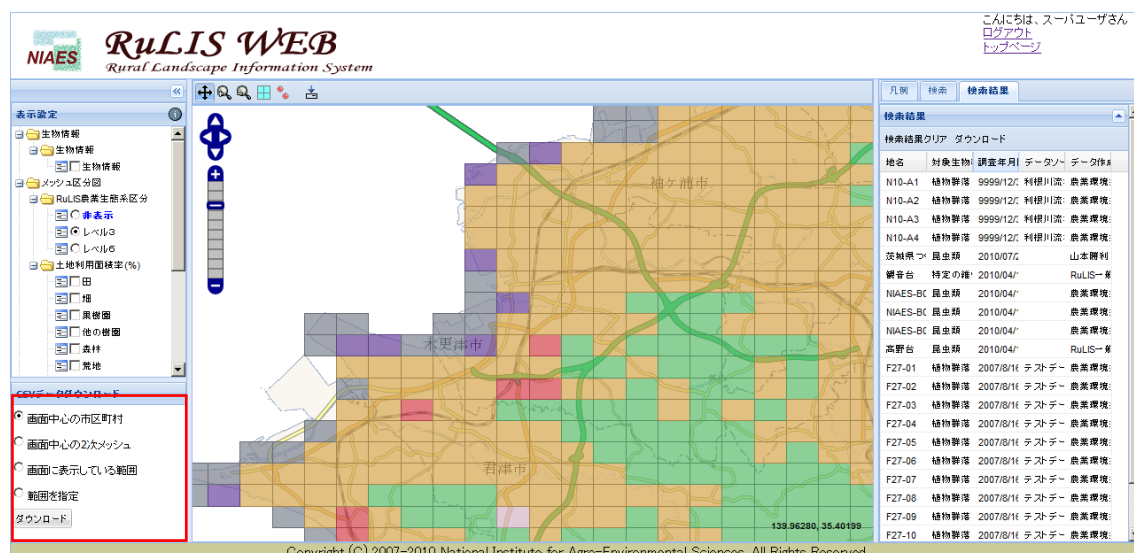
ツールバーの「地図画像ダウンロード」アイコンをクリックすると表示されます。WEB-GIS画面で現在表示中のものと同一の地図が表示されます

画面上でマウスを右クリックし、「名前を付けて画像を保存」を選択することで、地図画像を保存することができます

「閉じる」ボタンをクリックすると、この画面が終了します。

## 4.6. 農業生態系区分・土地利用面積率の CSV データダウンロード

WEB-GIS画面でメッシュの CSV データをダウンロードします。WEB-GIS画面の左下を操作します。(画面が小さいとき、隠れていることがあります。その場合はスクロールバーを下に移動することで表示できます。)



#### 4.6.1. 画面中心の市区町村

以下の手順にて、画面の中心にある市区町村の CSV データをダウンロードします。

「画面中心の市区町村」ラジオボタンを選択します。

「ダウンロード」ボタンをクリックします。

確認メッセージが表示されるので「はい」ボタンをクリックします。

該当するデータのダウンロード用ポップアップが表示されますので、「保存」ボタンをクリックし、データを保存してください。デフォルトのファイル名は、「**rulis\_s**[<市区町村コード>].csv」となります。なお、ポップアップ画面はお使いのブラウザによって異なった表示になります。

#### 4.6.2. 画面中心の 2 次メッシュ

以下の手順にて、画面の中心にある 2 次メッシュの CSV データをダウンロードします。

「画面中心の 2 次メッシュ」ラジオボタンを選択します。

「ダウンロード」ボタンをクリックします。

確認メッセージが表示されるので「はい」ボタンをクリックします。

該当するデータのダウンロード用ポップアップが表示されますので、「保存」ボタンをクリックし、データを保存してください。デフォルトのファイル名は、「**rulis\_m**[<2 次メッシュコード>].csv」となります。なお、ポップアップ画面はお使いのブラウザによって異なった表示になります。

#### 4.6.3. 画面に表示している範囲

以下の手順にて、画面の表示しているメッシュの CSV データをダウンロードします。

「画面に表示している範囲」ラジオボタンを選択します。

「ダウンロード」ボタンをクリックします。

確認メッセージが表示されるので「はい」ボタンをクリックします。

該当するデータのダウンロード用ポップアップが表示されますので、「保存」ボタンをクリックし、データを保存してください。デフォルトのファイル名は、「**rulis\_m.csv**」となります。なお、ポップアップ画面はお使いのブラウザによって異なった表示になります。

#### 4.6.4. 範囲を指定

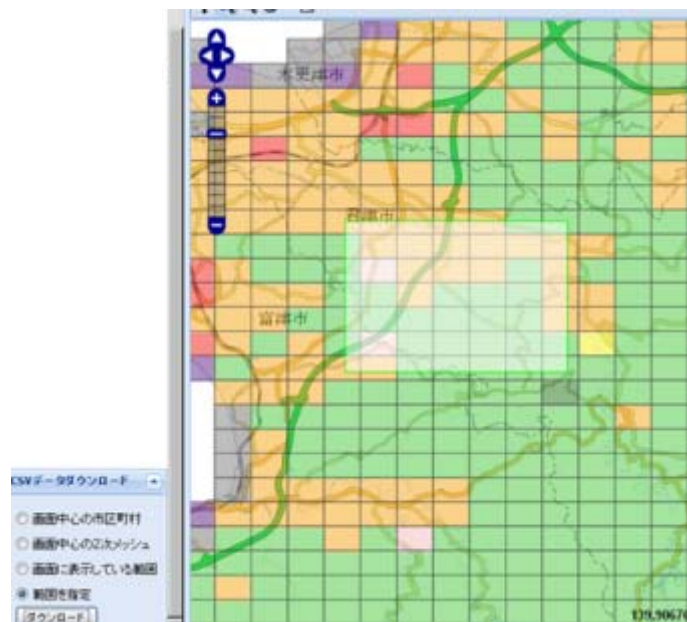
以下の手順にて、地図画面で指定した範囲内にあるメッシュの CSV データをダウンロード

します。

「範囲を指定」ラジオボタンを選択します。

「ダウンロード」ボタンをクリックします。

地図上で範囲を指定します。



確認メッセージが表示されるので「はい」ボタンをクリックします。

該当するデータのダウンロード用ポップアップが表示されますので、「保存」ボタンをクリックし、データを保存してください。デフォルトのファイル名は、「**rulis\_m.csv**」となります。なお、ポップアップ画面はお使いのブラウザによって異なった表示になります。



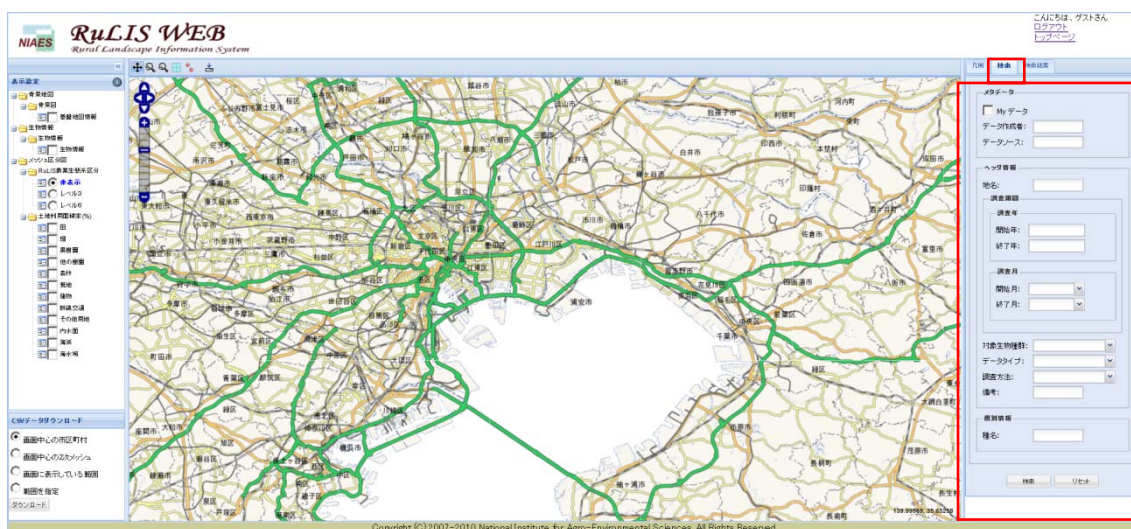
## 5. 検索

### 5.1. 概要

登録されている生物情報を検索し、リストと地図に表示する事が出来ます。また、閲覧ユーザーは、検索に該当するデータを CSV ファイルにて、ダウンロードする事が出来ます。

### 5.2. 検索の方法

画面右側の検索タブをクリックします。



検索を行うキーワードを入力/選択し、「検索」ボタンをクリックします。入力/選択したキーワードをクリアする場合は、リセットボタンをクリックします(入力/選択したキーワードが全てクリアされます。)

キーワードは以下の通り、指定することが出来ます。

キーワードを指定しないで、検索ボタンをクリックした場合は、登録されている生物情報が全件ヒットします。

データ作成者、データソース、地名、種名は、ワイルドカード(%)を入力すると、部分一致のデータが検索にヒットします。ワイルドカード(%)を入力しない場合は、入力した内容と完全に一致するデータのみがヒットします。備考の項目は、デフォルトの状態(ワイルドカード(%)を入力していない状態)で、部分一致のデータを検索します。

入力例)種名

「%ノボロ%」…「ノボロ」から始まるデータ、途中に「ノボロ」が含まれているデータ、「ノボロ」で終わるデータいずれもヒットします。

「ノボロ%」…「ノボロ」という文字列から始まるデータ及び「ノボロ」という文字列のデータがヒットします。

「%ノボロ」…「ノボロ」という文字列で終わるデータ及び「ノボロ」という文字列のデータがヒットします。

複数の項目のキーワードを入力すると、絞り込みを行うことが可能です。

例)対象生物種群で「植物群落」を選択し、種名に「ノボロギク」を指定した場合は、対象生物種群が「植物群落」でかつ、種名が「ノボロギク」のデータがヒットします。

検索の際、指定可能なキーワード

メタデータ

My データ(チェックボックスを ON にすると、あなたが登録したデータのみヒットします。)

データ作成者

データソース

ヘッダ情報

地名

調査期間 調査年(開始年、終了年)

調査期間 調査月(開始月、終了月)…選択式

対象生物種群…選択式

データタイプ…選択式

調査方法…選択式…選択式

備考



個別情報

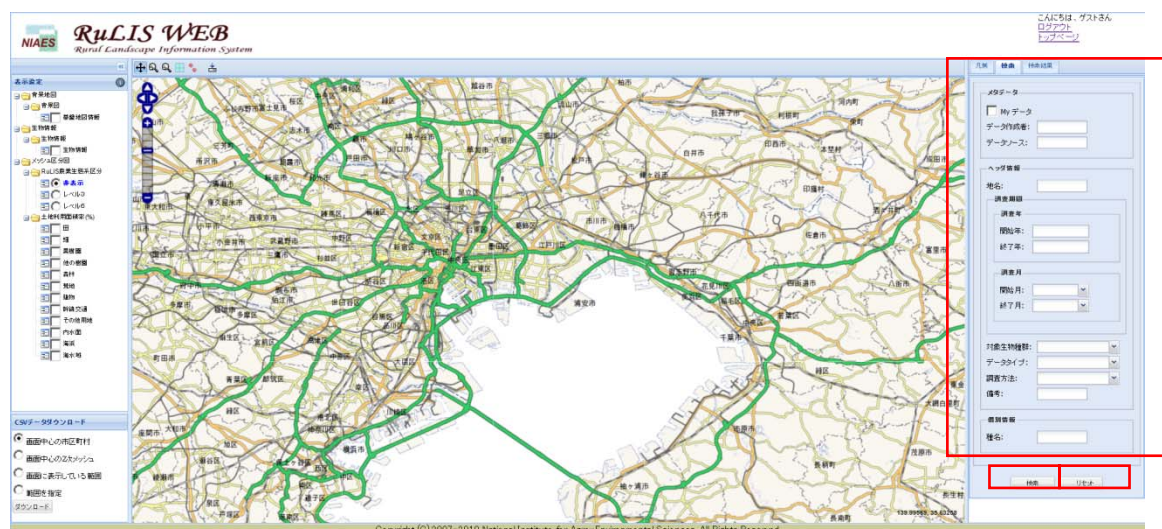
種名





### 5.3. 検索結果の表示

「検索」ボタンをクリックすると、指定した条件に一致する生物情報のデータを、検索結果タブにリストが表示されます。リストは1ページにつき、20件表示されます。また、地図上でデータの場合に「」が表示されます。ただし、地図上の表示は、〇〇件まで可能です。上限を超えた場合は、警告が表示されます。なお、リストで表示されているデータの、地図上の表示は「」となります。

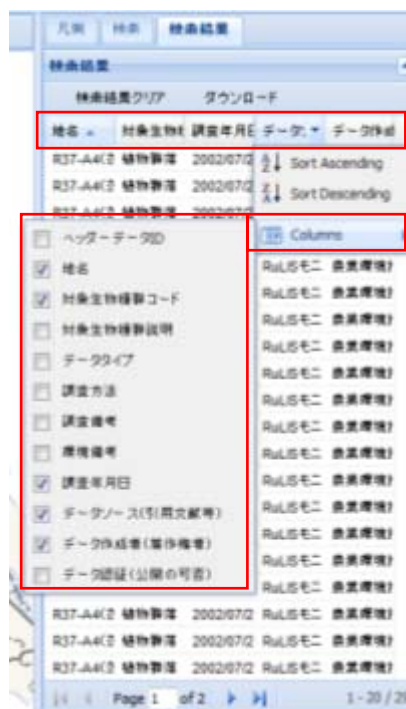



指定した条件に一致する生物情報のデータが存在しない場合は、検索結果タブに「データがありません。」と表示されます。

検索結果の一覧の表示順を並び変えたい項目の項目名にマウスを当ててください。左側に「▼」が表示されますので、クリックしてください。昇順に並び変える場合は「Sort Ascending」を、降順に並び変える場合は「Sort Descending」をクリックしてください。



検索結果の一覧に表示される項目を変更する場合は、項目名にマウスを当ててください。左側に「▼」が表示されますので、クリックしてください。「Columns」にマウスを当てると、項目一覧が表示されます。現在表示されている項目にはチェックが入っています。新たに項目を表示させる場合は、チェックを入れ、現在表示されている項目を非表示にする場合は、チェックを外して下さい。

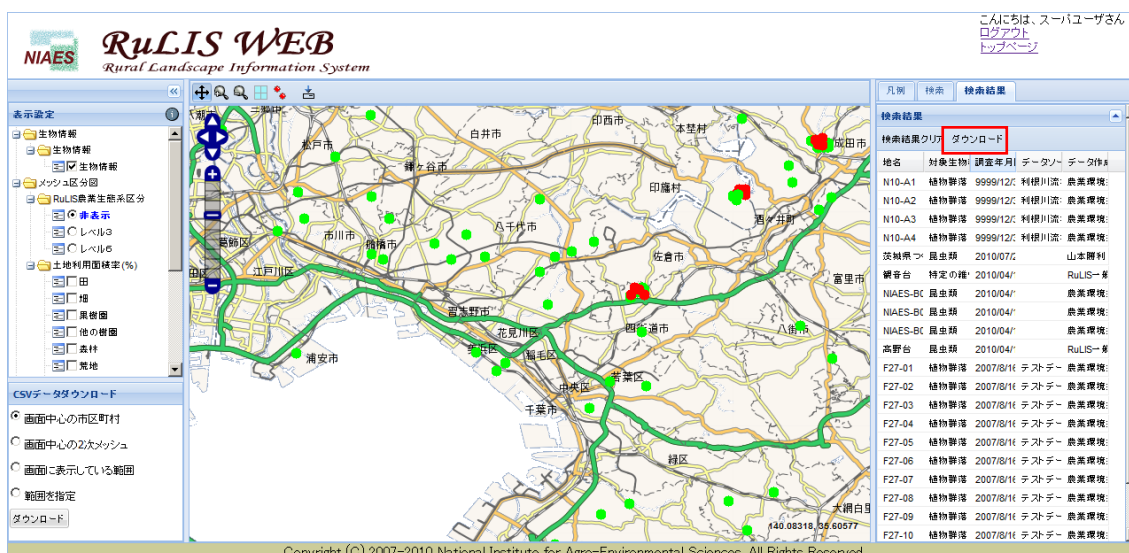


検索にヒットした生物情報のデータのリストをクリックすると、地図上で登録されている生物情報のデータの場所がハイライトで表示(「)されます。また、検索結果リストの下にリストでクリックした生物情報のデータの属性表示がされます。



## 5.4. 検索結果のダウンロード

検索結果を CSV ファイルでダウンロードすることが可能です。ただしデータの認証により、検索一覧に表示されていてもダウンロードができないデータがあります。ゲストユーザでログインした場合は、いずれのデータもダウンロードができないので、ダウンロードボタンが表示されません。検索結果一覧の上のダウンロードボタンをクリックします。



「ダウンロード」ボタンをクリックするとダウンロードダイアログ画面が表示されます。



「保存」ボタンをクリックすると、名前を付けて保存ダイアログが表示されますので、保存するフォルダを指定し、保存ボタンをクリックしてください。ファイルのダウンロードが開始されます。終了後指定したフォルダにダウンロードしたファイルが保存されます。